

こんしゅう せんせいじゆつ がくしゃ
今週のことば「占星術の学者」

せいしょ ふくいんしよ
《聖書》マタイによる福音書 2:1-12

せんせいじゆつ がくしゃ
占星術の学者

せんせいじゆつ がくしゃ どうほう
占星術の学者たちが東方からイエスを
れいはい しゆ こう
礼拝するためにやってくるという主の公
げん で き ごと ものがたり ふくいん
現の出来事の物語は、マタイによる福音
しよ つた
書にだけ伝えられています。

とうじ せんせいじゆつ がくしゃ かんが
当時の占星術の学者たちとして考えら
れるのは、ペルシャやバビロニアの星占
ゆめうらな がくしゃ さいし
いや、夢占いをやっていた学者で、祭司
か もの し と げんこう
を兼ねていた者です。しかし、使徒言行
ろく おな ことば まじゆつし い み
録13:6では、同じ言葉を魔術師の意味で
つか
使っています。

ふくいんしよ せんせいじゆつ がくしゃ
マタイによる福音書は、占星術の学者
とうほう き
たちが東方からはるばるやって来たこと
つた
を伝えることによって、イエスこそユダ
じん たいぼう
ヤ人が待望していたメシアであり、しか
じん いほうじん
も、ユダヤ人だけでなく、異邦人もその
ふくいん まね きょうちょう
福音に招かれていることを強調していま
じん しどうしや
す。このメシアは、ユダヤ人指導者たち
きよひ じん
によって拒否され、ユダヤ人のみならず、
いほうじん ふくいん つた
異邦人にも福音が伝えられるようになり
あたら かみ たみ きょうかい
ます。つまり、新しい神の民である教会

じん いほうじん とも ふく
には、ユダヤ人も異邦人も共に含まれて
いほうじん せんきょう
います。そして、異邦人への宣教は、イ
いと ちと しめ
エスの意図に基づいていることが示され
ています。

ふくいんしよ ち
マタイによる福音書は、ヘレニズム地
いき じん しゃ きょうかい つく
域のユダヤ人キリスト者の教会で作られ、
じん せんきょう いほうじん せんきょう たい
ユダヤ人への宣教と異邦人への宣教の対
りつ かいしやう いと かんが
立を解消する意図があったものと考えら
れています。

ひと すく
すべての人の救い

きょう ふくいん
このようにしてみると、今日の福音の
ないよう たんじやう じん
内容は、イエスの誕生がユダヤ人のため
ひと すく
だけでなく、すべての人の救いにかかわ
つた
りをもっていることを伝えたかったにち
かぎ
ががありません。イエスはごく限られた
ひとびと ひとびと
人々のためでなく、すべての人々のため
うま ものがたり わたし つた
に生れたことを、この物語は私たちに伝
わたし よろこ し
えています。私たちもこの喜びの知らせ
じ ぶん おお
を、自分たちだけのものとししないで、多
ひとびと わ あ
くの人々と分かち合っていきましょう。
たんじやう ち かぎ
イエスの誕生はユダヤの地に限られてい
ないのです。

しゆ こうげん しゆじつ ねん たきの
主の公現の主日B年（滝野）